ハラスメントに関する
職員アンケート調査結果

令和８年１１月

総務部職員課安全衛生室

調　査　概　要

１　調査目的

職場におけるハラスメントの実態や潜在的な課題を把握することで、ハラスメント防止対策や相談体制を見直し、職員が安心して働ける職場環境づくりを推進する。

２　調査方法

（１）対象者　　全職員（会計年度任用職員を含む）

（２）調査方法　　電子申請サービス（ふくｅ－ねっと）による回答
アンケートは匿名で実施

（３）調査期間　　令和８年９月１日から９月３０日まで

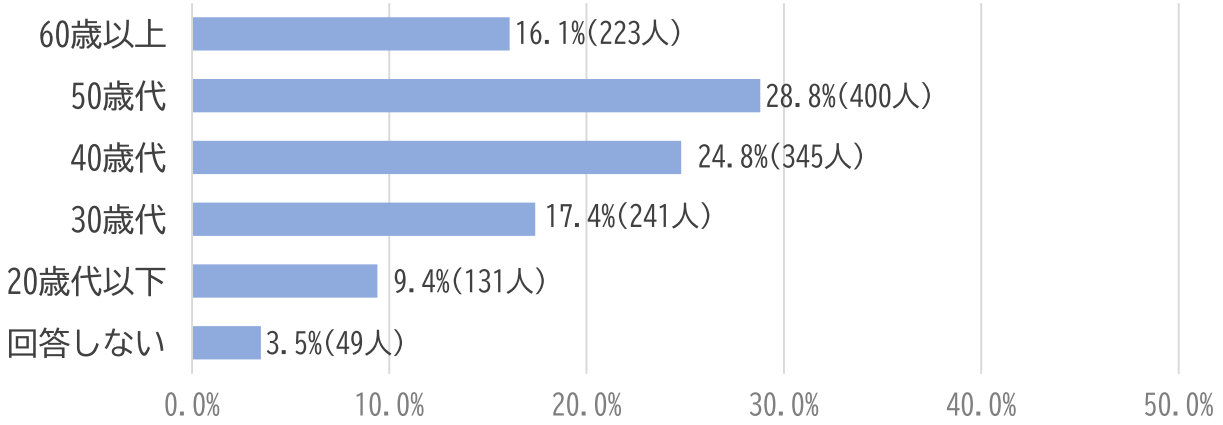
（４）回答者数

対象職員数	**３，６９７人**
正規職員	２，２５１人
会計年度任用職員	１，４４６人
回答者数	**１，３８９人**
正規職員	１，０１５人
会計年度任用職員	３７４人
回答率	**３７．６％**
正規職員	４５．１％
会計年度任用職員	２５．９％

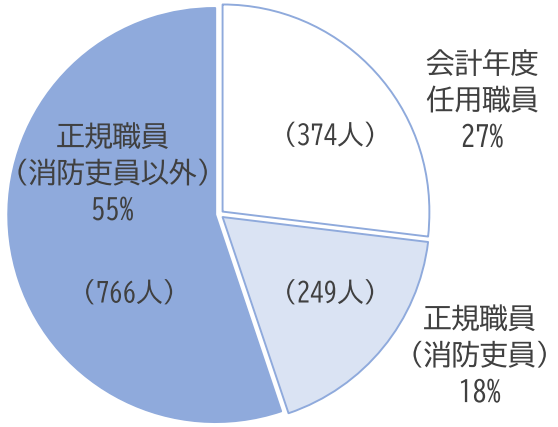
調　査　結　果

1　基本事項

【問１】年代

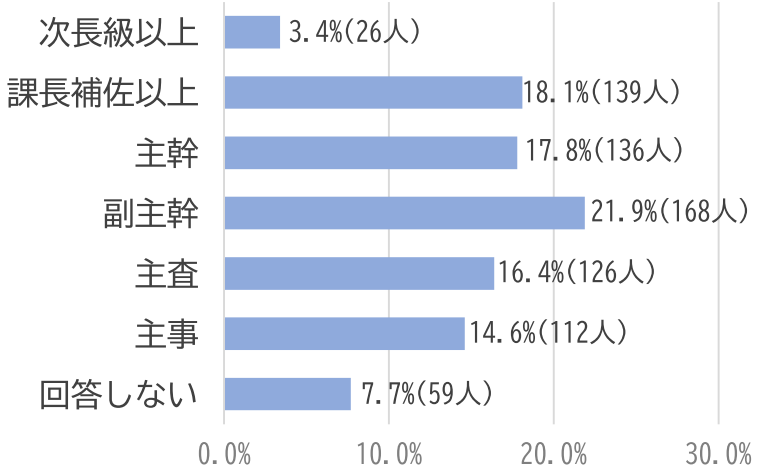


【問２】職員区分

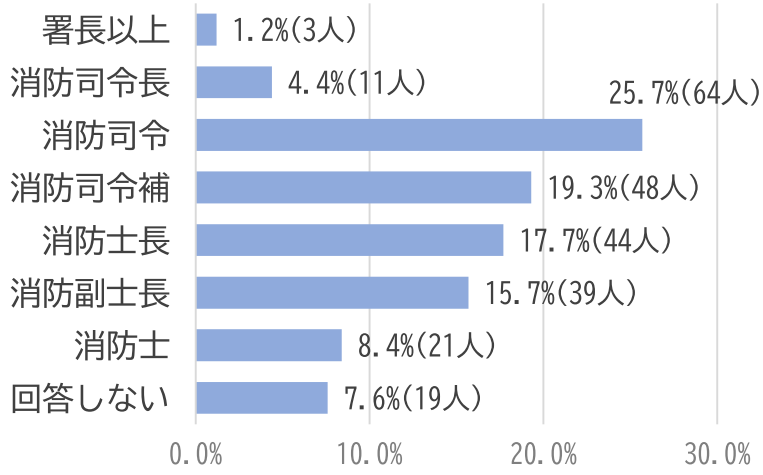


【問３】職位

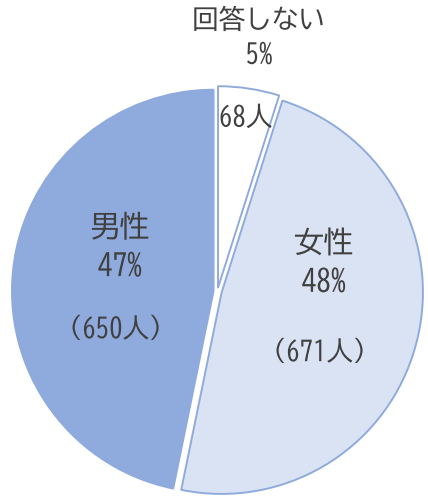
〔正規職員（消防吏員以外）〕



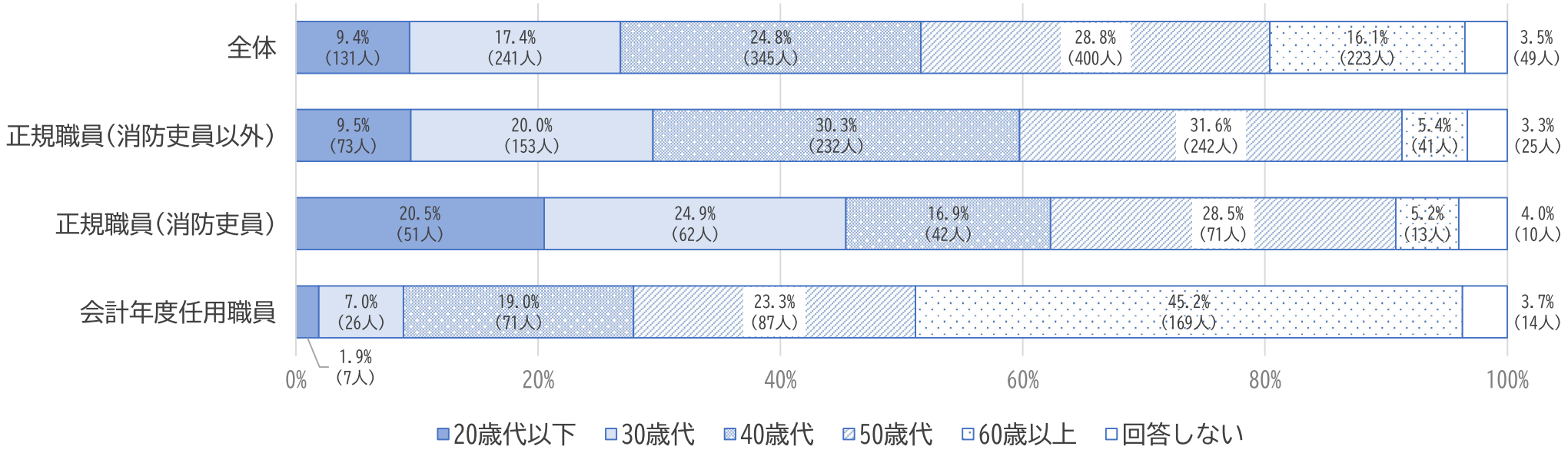
〔正規職員（消防吏員）〕



【問４】性別

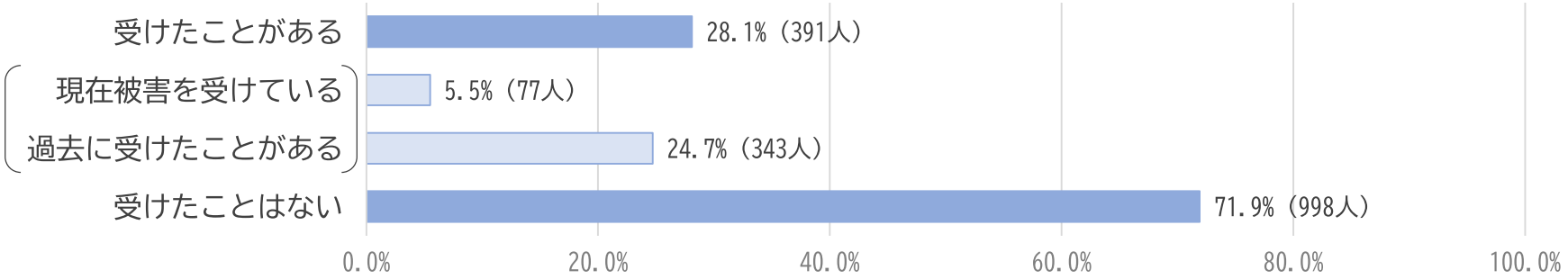


〔職員区分別の回答状況〕

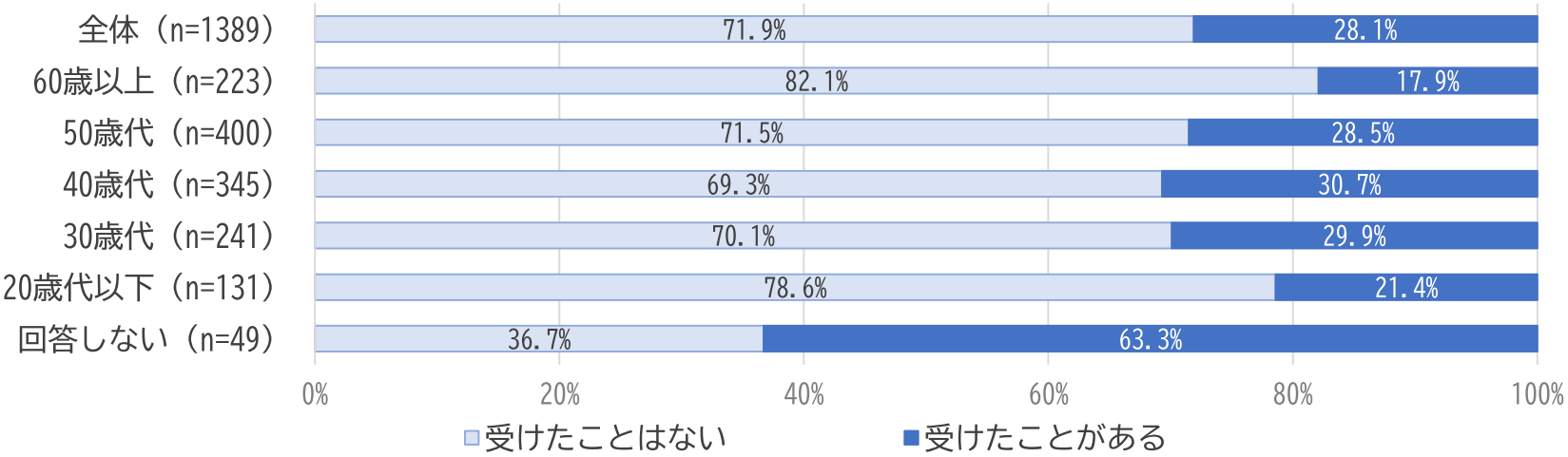

全体
9.4%（131人）
17.4%（241人）
24.8%（345人）
28.8%（400人）
16.1%（223人）
3.5%（49人）
正規職員（消防吏員以外）
9.5%（73人）
20.0%（153人）
30.3%（232人）
31.6%（242人）
5.4%（41人）
3.3%（25人）
正規職員（消防吏員）
20.5%（51人）
24.9%（62人）
16.9%（42人）
28.5%（71人）
5.2%（13人）
4.0%（10人）
会計年度任用職員
1.9%（7人）
7.0%（26人）
19.0%（71人）
23.3%（87人）
45.2%（169人）
3.7%（14人）
0%
20%
40%
60%
80%
100%
20歳代以下
30歳代
40歳代
50歳代
60歳以上
回答しない

２　自身がハラスメントを受けた経験

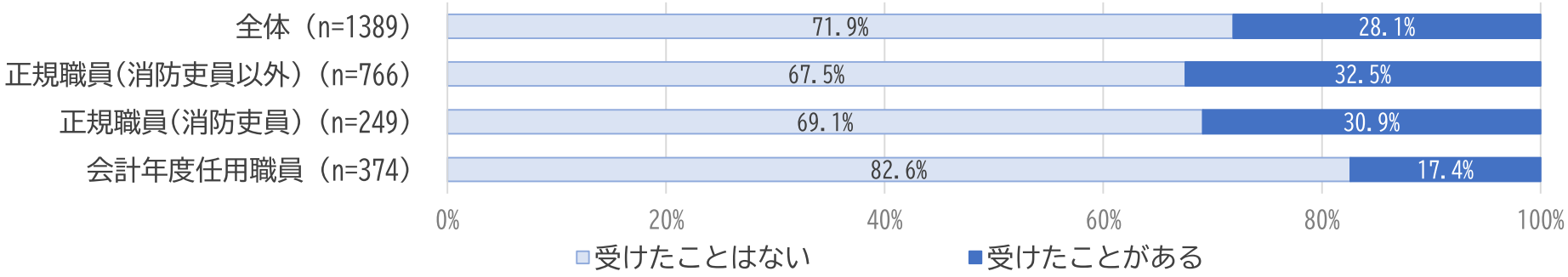
【問５】あなたは過去３年間に職場においてハラスメントを受けたと感じたことがありますか（複数選択可）



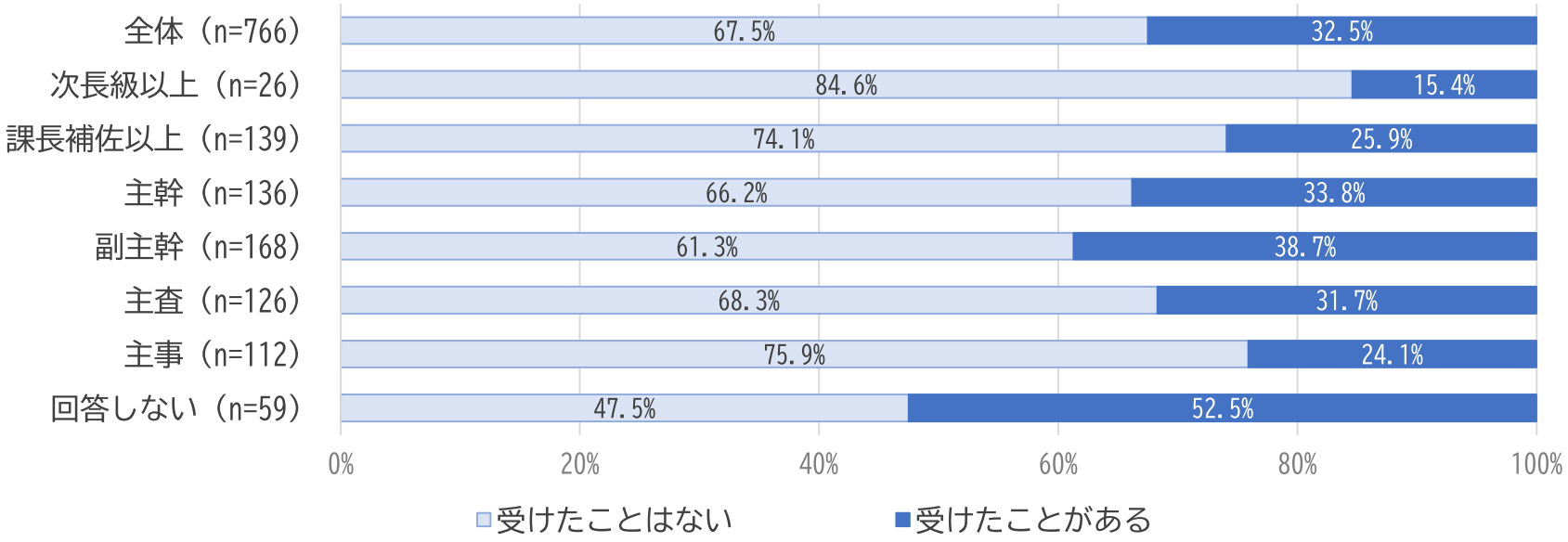
〔年　代　別〕



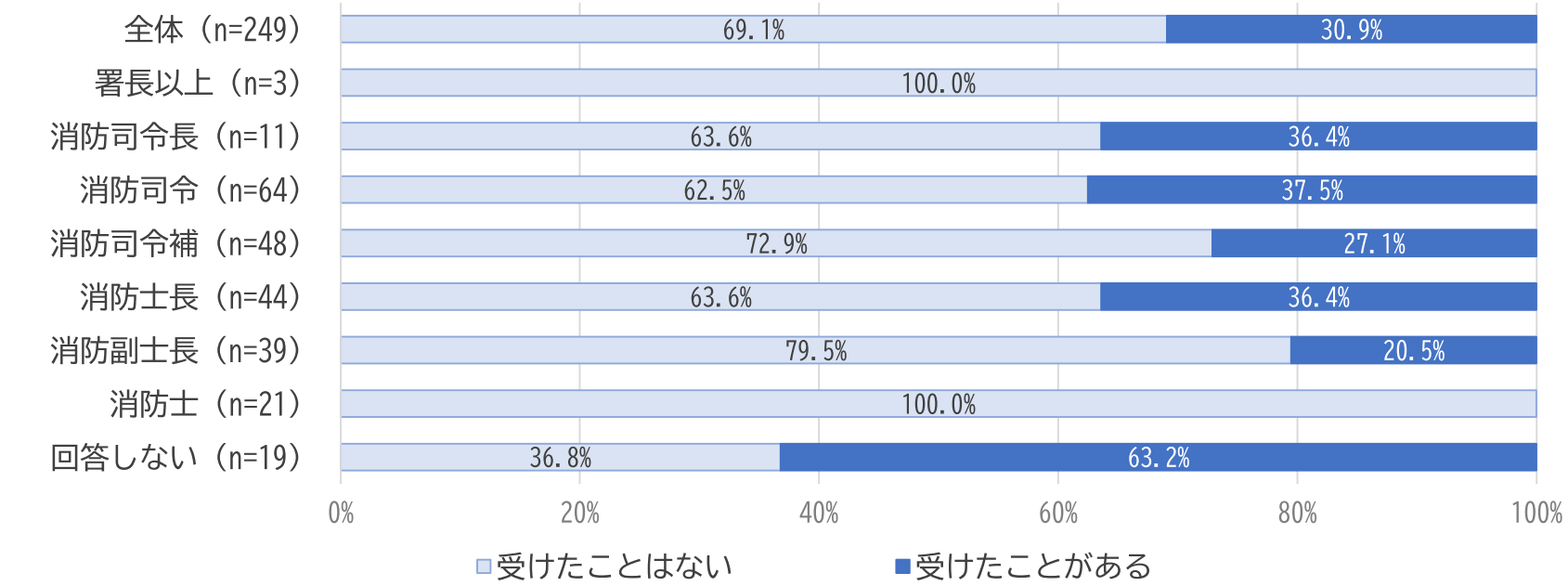
〔職員区分別〕



〔職位別（消防吏員以外）〕

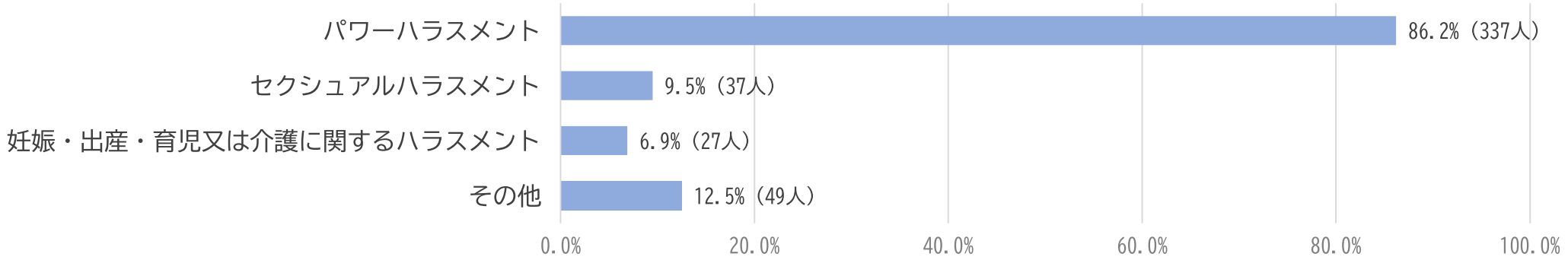


〔職位別（消防吏員）〕



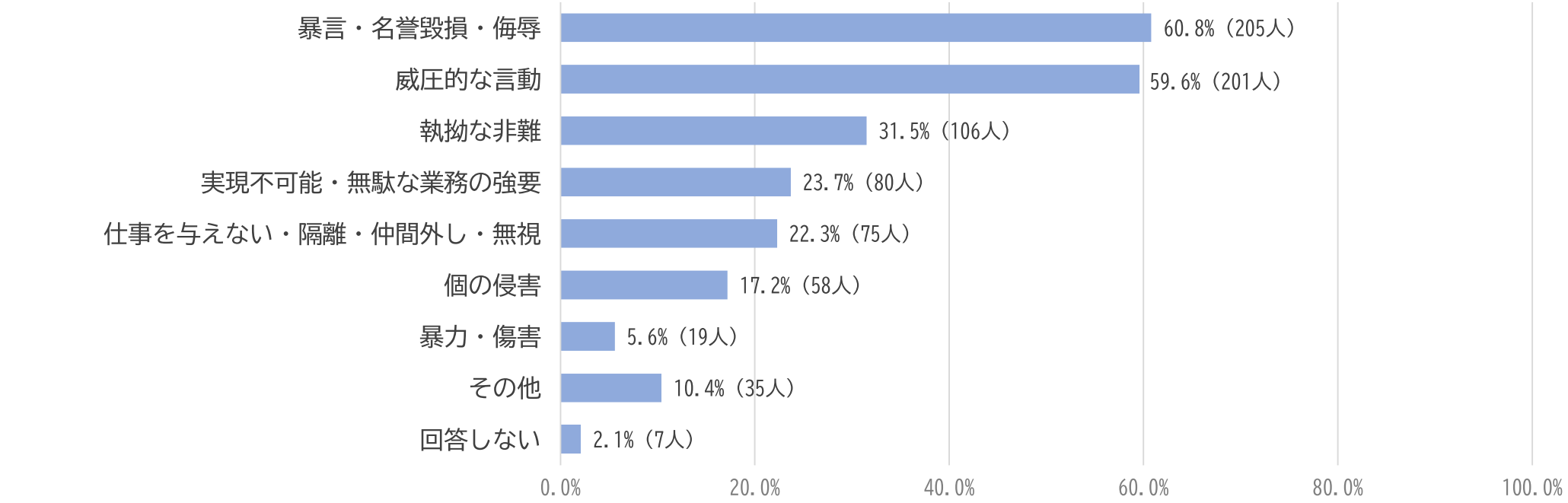
ハラスメントを受けたと回答した 391名について

【問６】どのようなハラスメントを受けましたか（複数選択可）



パワーハラスメントを受けたと回答した 337名について

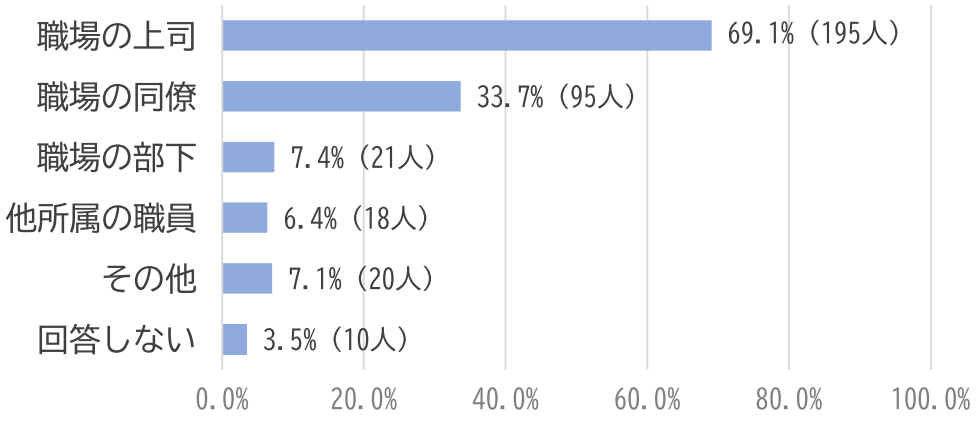
【問７】あなたが受けたパワーハラスメントの内容に近いものを選択してください（複数選択可）



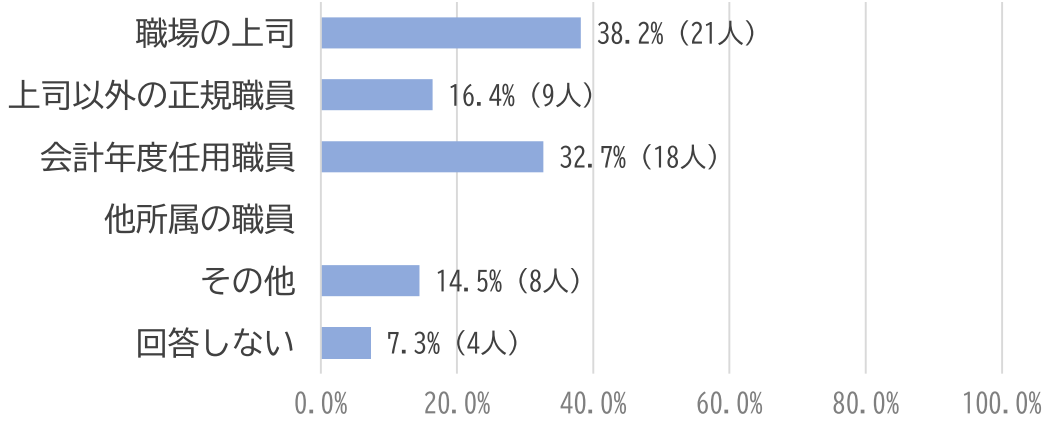
【問８】誰からパワーハラスメントを受けましたか（複数選択可）

※ 以下、ハラスメント行為者の選択肢「職場の上司」は、課長補佐以上を上司としている。

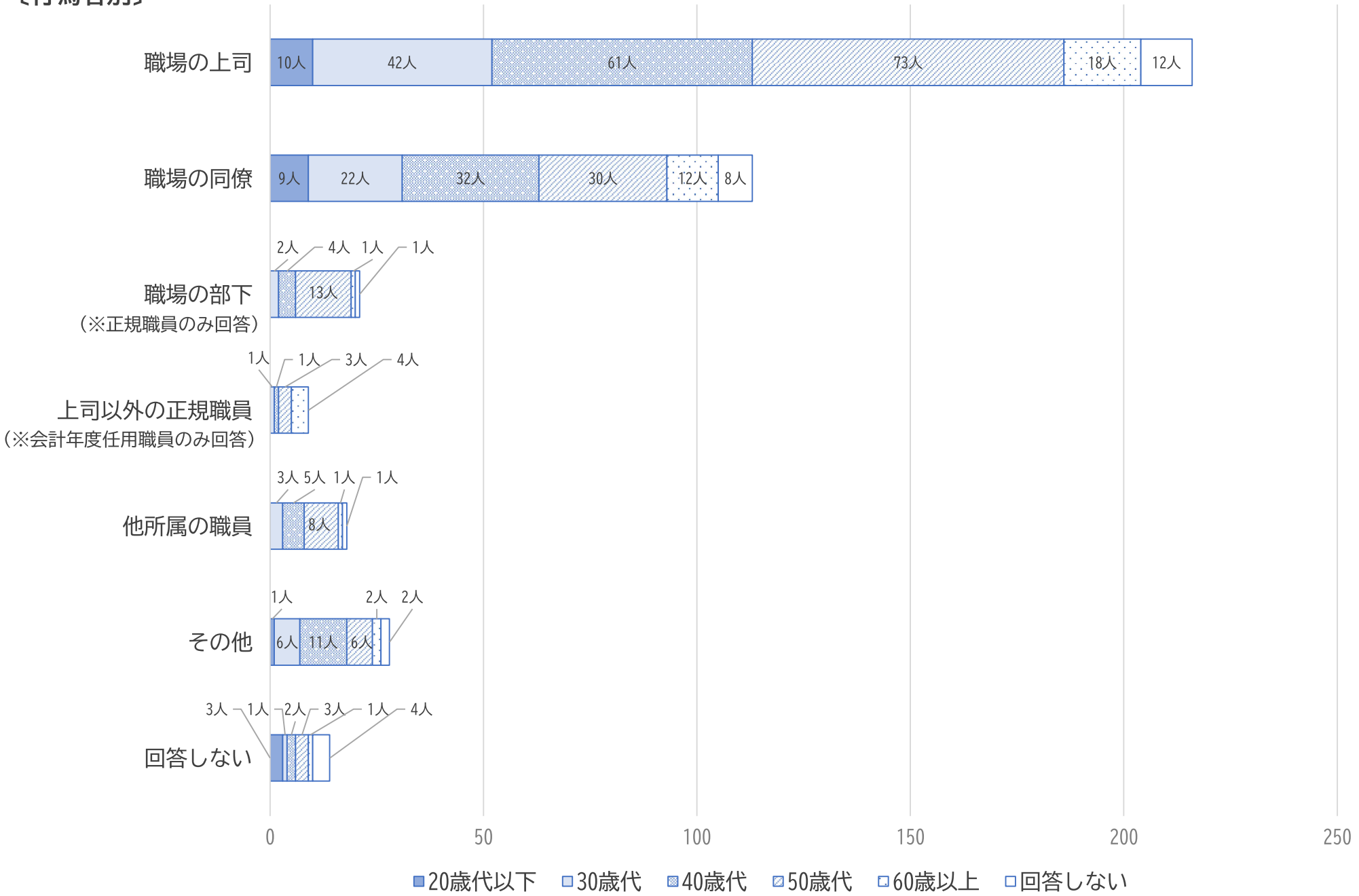
〔正規職員：282人〕



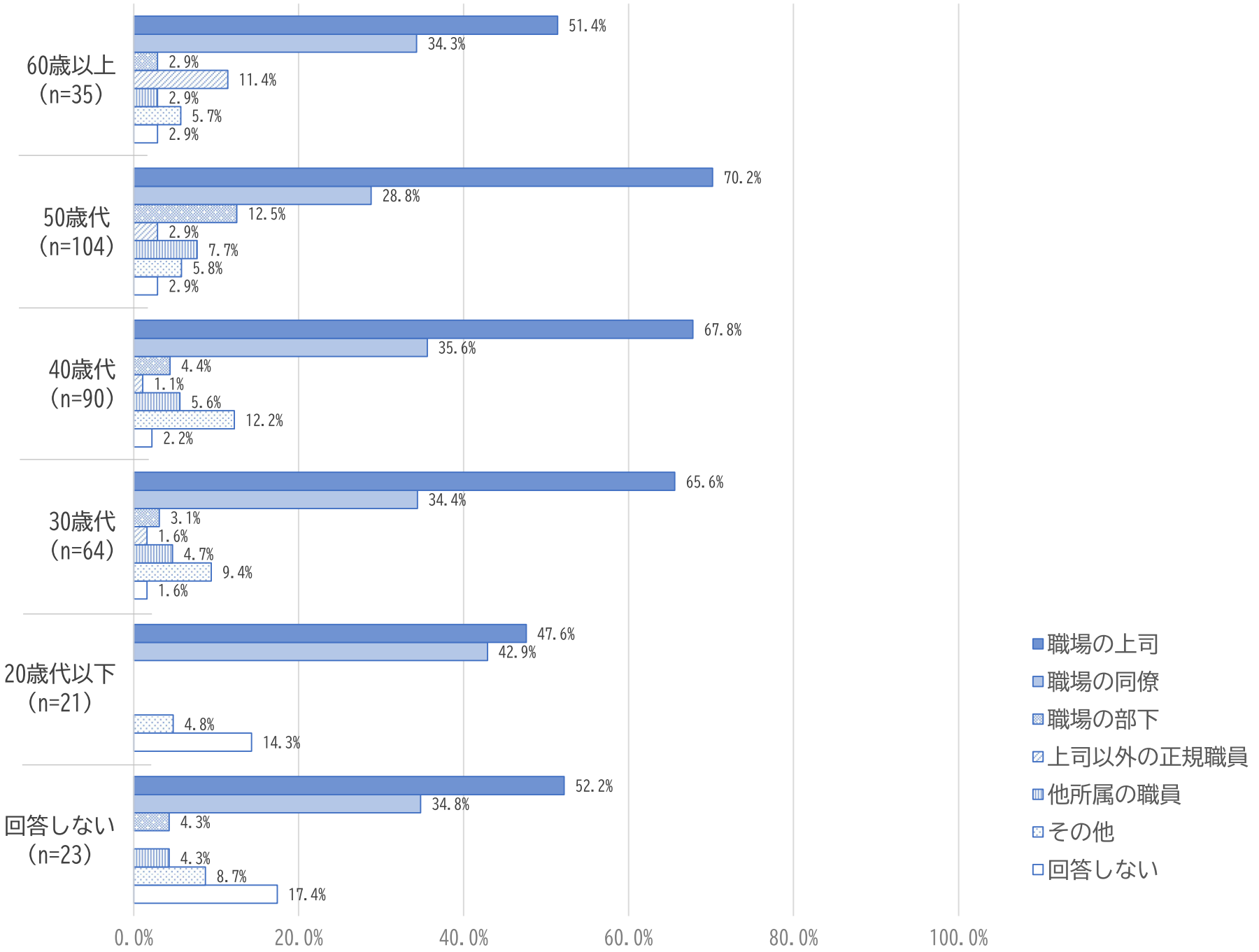
〔会計年度任用職員：55人〕



〔行為者別〕

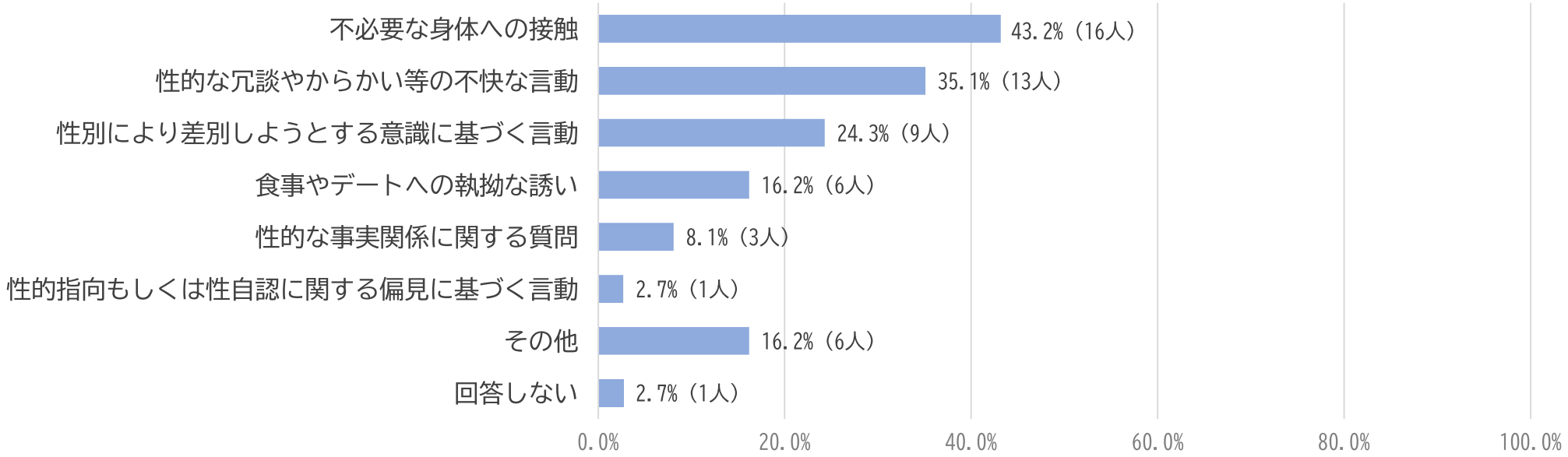

職場の上司
10人
42人
61人
73人
18人
12人
職場の同僚
9人
22人
32人
30人
12人
8人
職場の部下
（※正規職員のみ回答）
2人
4人
1人
1人
13人
上司以外の正規職員
（※会計年度任用職員のみ回答）
1人
1人
3人
4人
他所属の職員
3人
5人
1人
1人
8人
その他
1人
2人
2人
6人
11人
6人
回答しない
3人
1人
2人
3人
1人
4人
0
50
100
150
200
250
20歳代以下
30歳代
40歳代
50歳代
60歳以上
回答しない

〔年代別〕


60歳以上
（n=35）
51.4%
34.3%
2.9%
11.4%
2.9%
5.7%
2.9%
50歳代
（n=104）
70.2%
28.8%
12.5%
2.9%
7.7%
5.8%
2.9%
40歳代
（n=90）
67.8%
35.6%
4.4%
1.1%
5.6%
12.2%
2.2%
30歳代
（n=64）
65.6%
34.4%
3.1%
1.6%
4.7%
9.4%
1.6%
20歳代以下
（n=21）
47.6%
42.9%
4.8%
14.3%
回答しない
（n=23）
52.2%
34.8%
4.3%
4.3%
8.7%
17.4%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
職場の上司
職場の同僚
職場の部下
上司以外の正規職員
他所属の職員
その他
回答しない

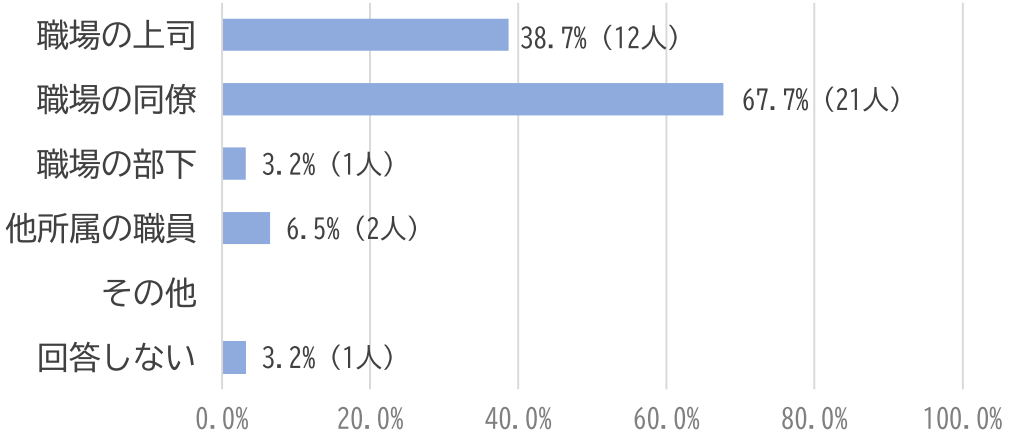
セクシュアルハラスメントを受けたと回答した 37名 について

【問９】あなたが受けたセクシュアルハラスメントの内容に近いものを選択してください（複数選択可）

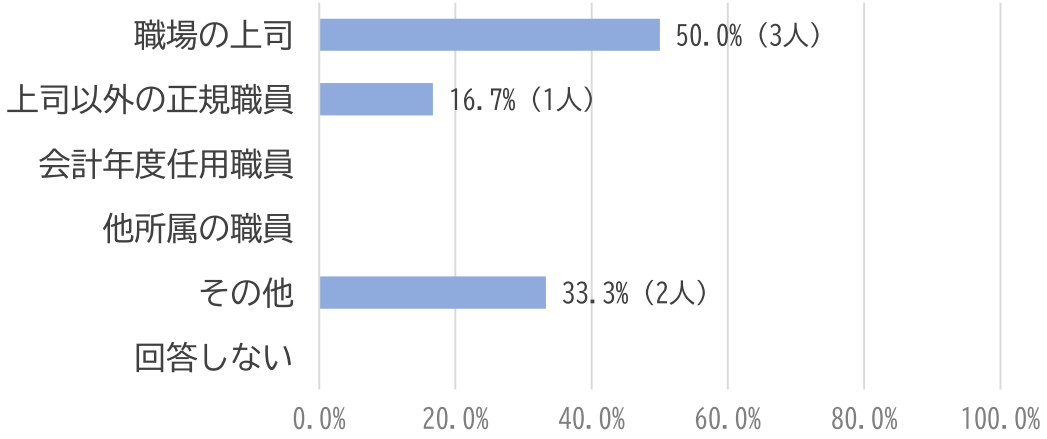


【問１０】誰からセクシュアルハラスメントを受けましたか（複数選択可）

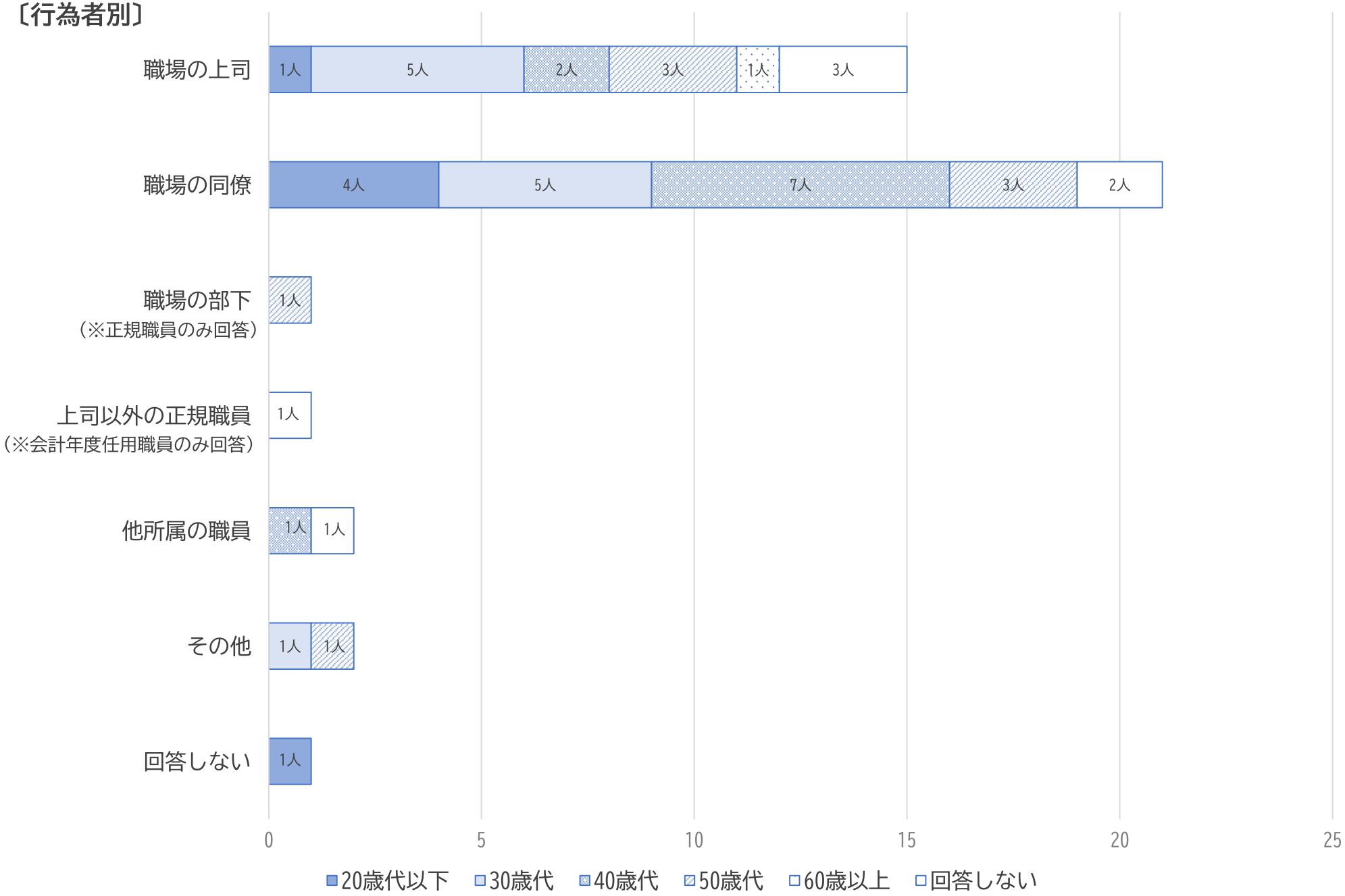
〔正規職員：31人〕



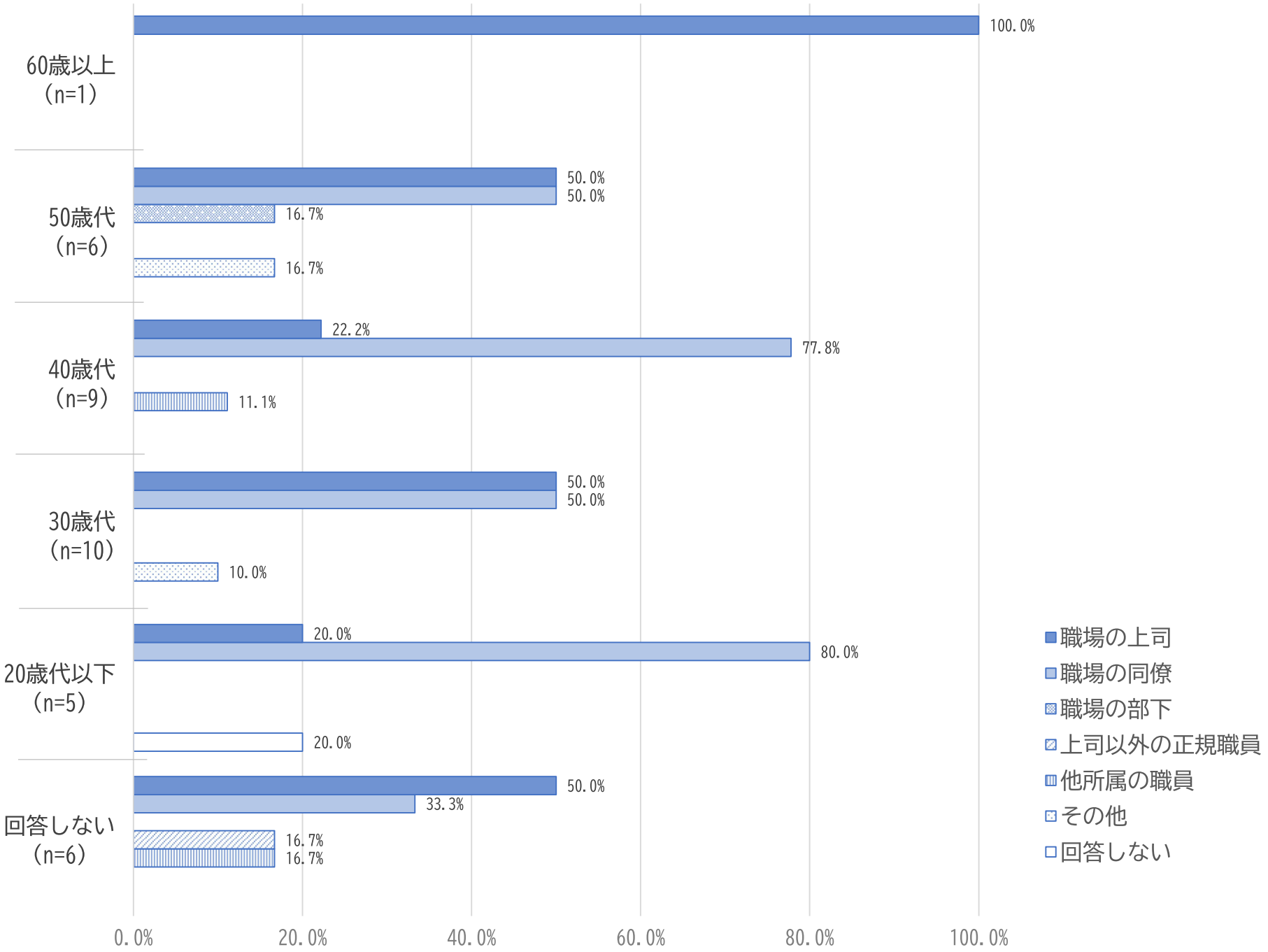
〔会計年度任用職員：6人〕



〔行為者別〕

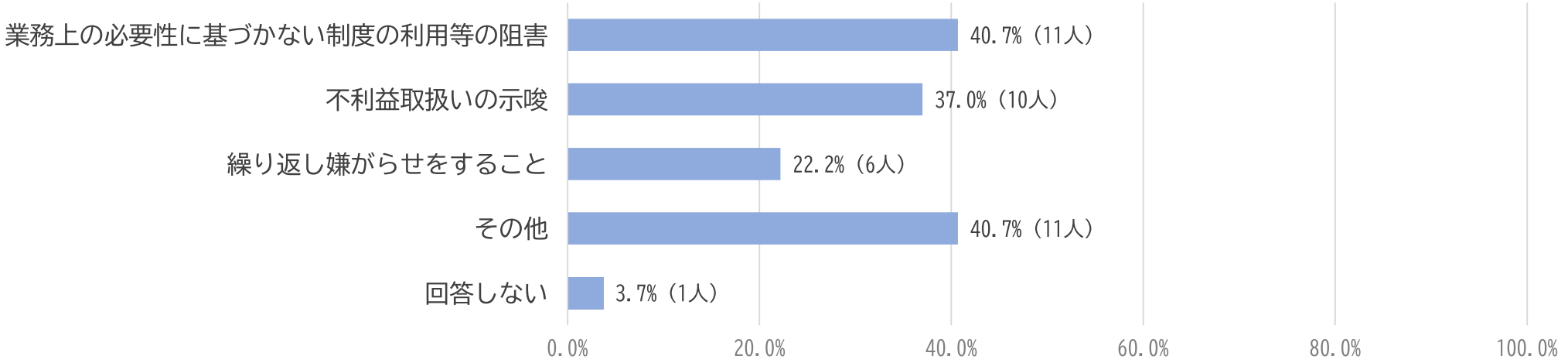

職場の上司
1人
5人
2人
3人
1人
3人
職場の同僚
4人
5人
7人
3人
2人
職場の部下
（※正規職員のみ回答）
1人
上司以外の正規職員
（※会計年度任用職員のみ回答）
1人
他所属の職員
1人
1人
その他
1人
1人
回答しない
1人
0
5
10
15
20
25
20歳代以下
30歳代
40歳代
50歳代
60歳以上
回答しない

〔年代別〕

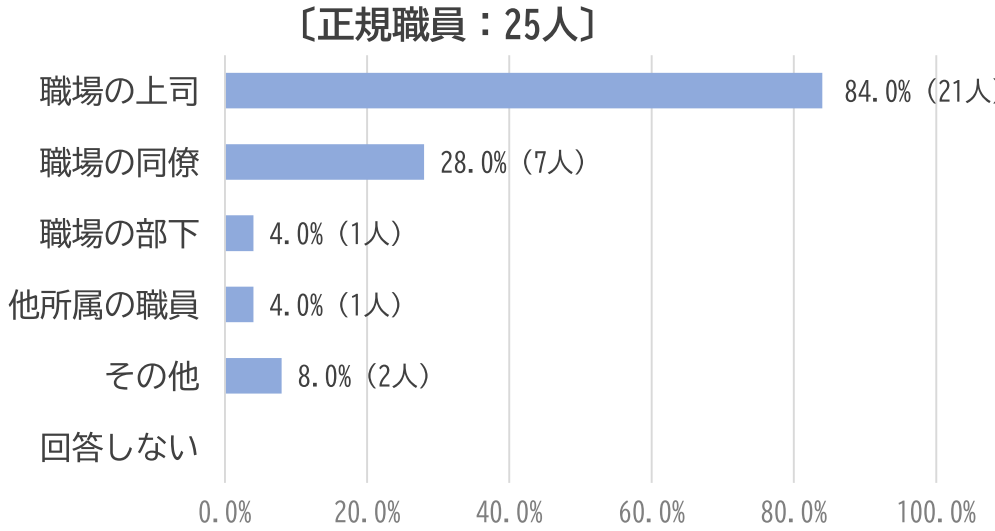

60歳以上
（n=1）
100.0%
50歳代
（n=6）
50.0%
50.0%
16.7%
16.7%
40歳代
（n=9）
22.2%
77.8%
11.1%
30歳代
（n=10）
50.0%
50.0%
10.0%
20歳代以下
（n=5）
20.0%
80.0%
20.0%
回答しない
（n=6）
50.0%
33.3%
16.7%
16.7%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
職場の上司
職場の同僚
職場の部下
上司以外の正規職員
他所属の職員
その他
回答しない

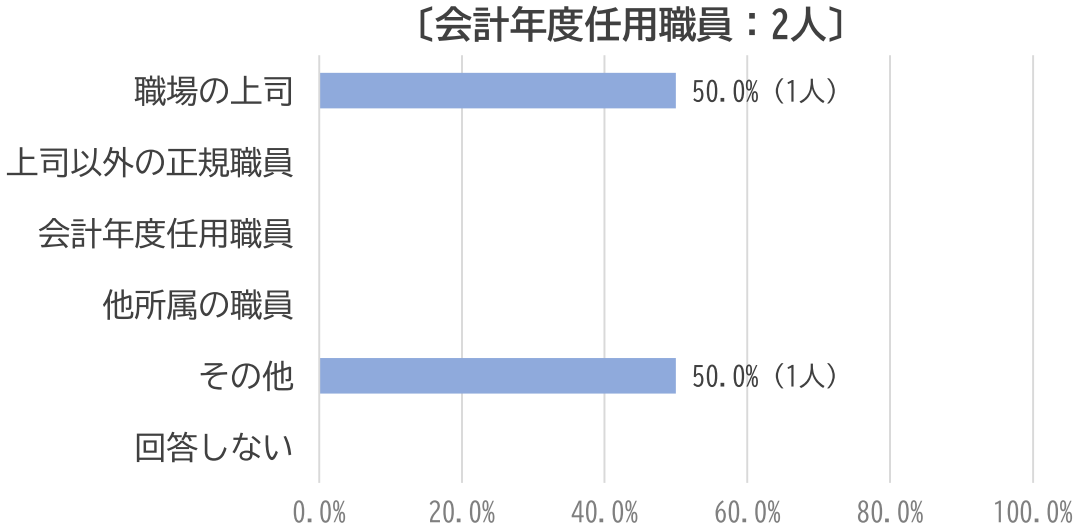
妊娠・出産・育児又は介護等に関するハラスメントを受けたと回答した 27名 について

【問１１】あなたが受けた妊娠・出産・育児又は介護等に関するハラスメントの内容に近いものを選択してください（複数選択可）

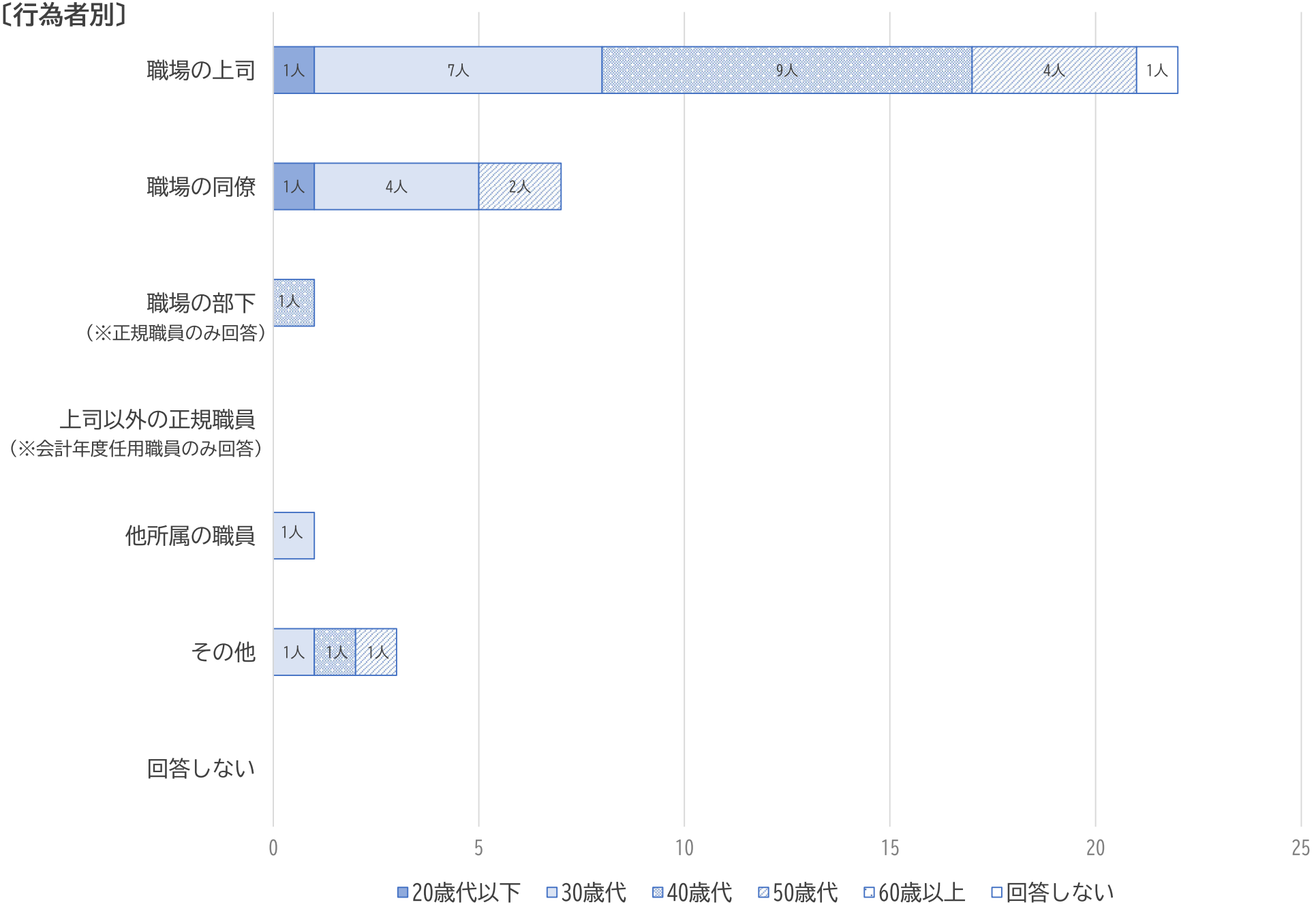


【問１２】誰から妊娠・出産・育児又は介護等に関するハラスメントを受けましたか（複数選択可）

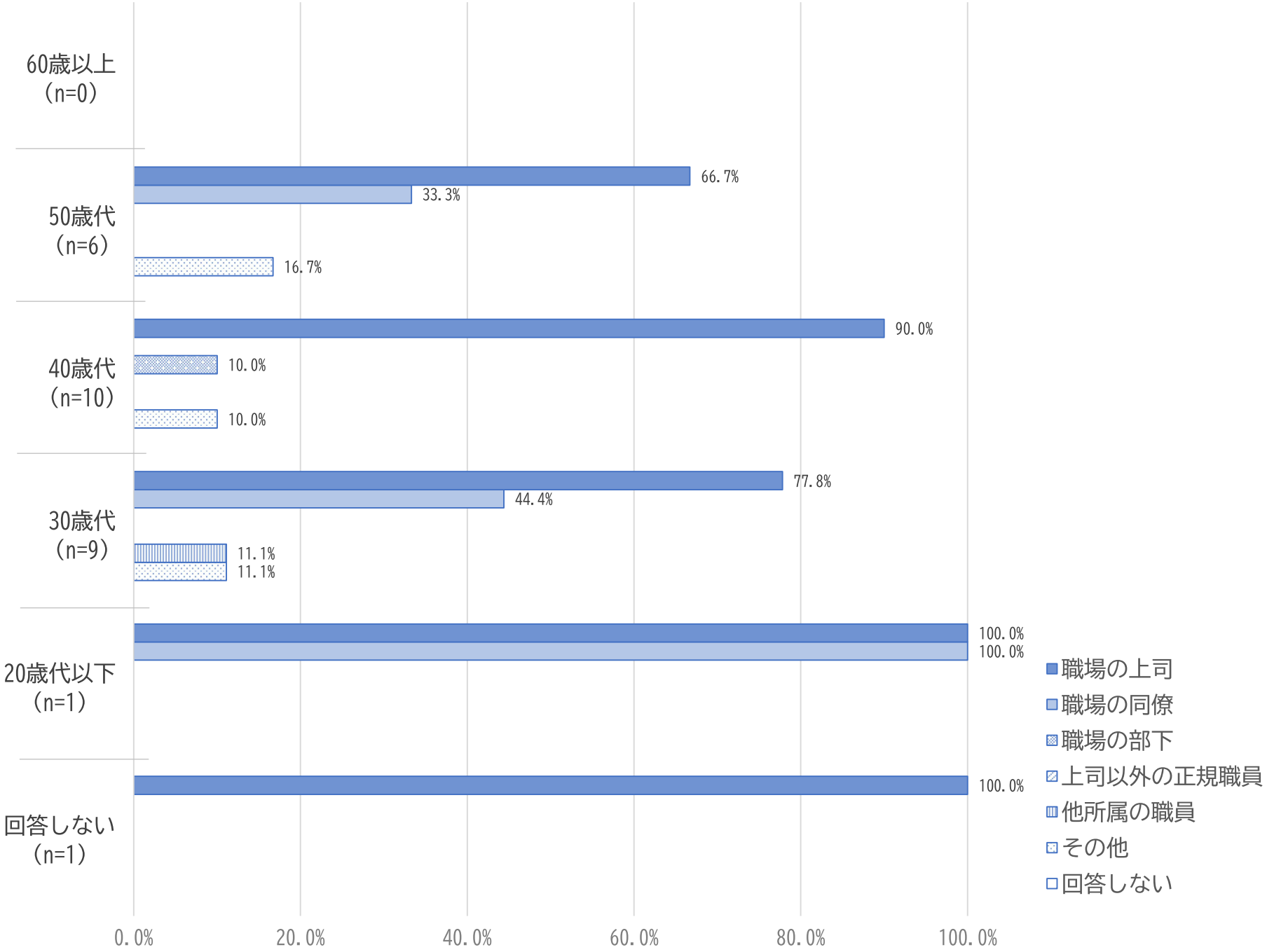




〔行為者別〕


職場の上司
1人
7人
9人
4人
1人
職場の同僚
1人
4人
2人
職場の部下
（※正規職員のみ回答）
1人
上司以外の正規職員
（※会計年度任用職員のみ回答）
他所属の職員
1人
その他
1人
1人
1人
回答しない
0
5
10
15
20
25
20歳代以下
30歳代
40歳代
50歳代
60歳以上
回答しない

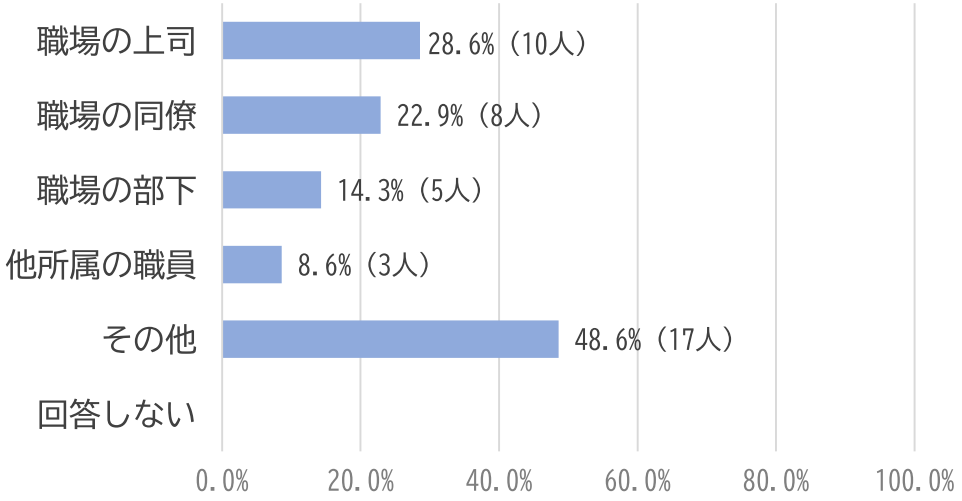
〔年代別〕


60歳以上
（n=0）
50歳代
（n=6）
66.7%
33.3%
16.7%
40歳代
（n=10）
90.0%
10.0%
10.0%
30歳代
（n=9）
77.8%
44.4%
11.1%
11.1%
20歳代以下
（n=1）
100.0%
100.0%
回答しない
（n=1）
100.0%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
職場の上司
職場の同僚
職場の部下
上司以外の正規職員
他所属の職員
その他
回答しない

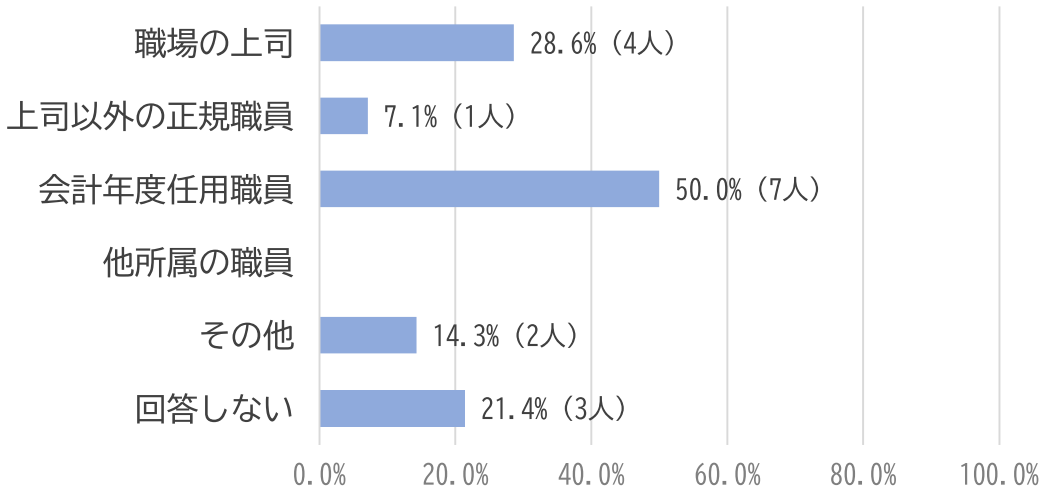
その他ハラスメントを受けたと回答した 49名 について

【問１３】誰からハラスメントを受けましたか（複数選択可）

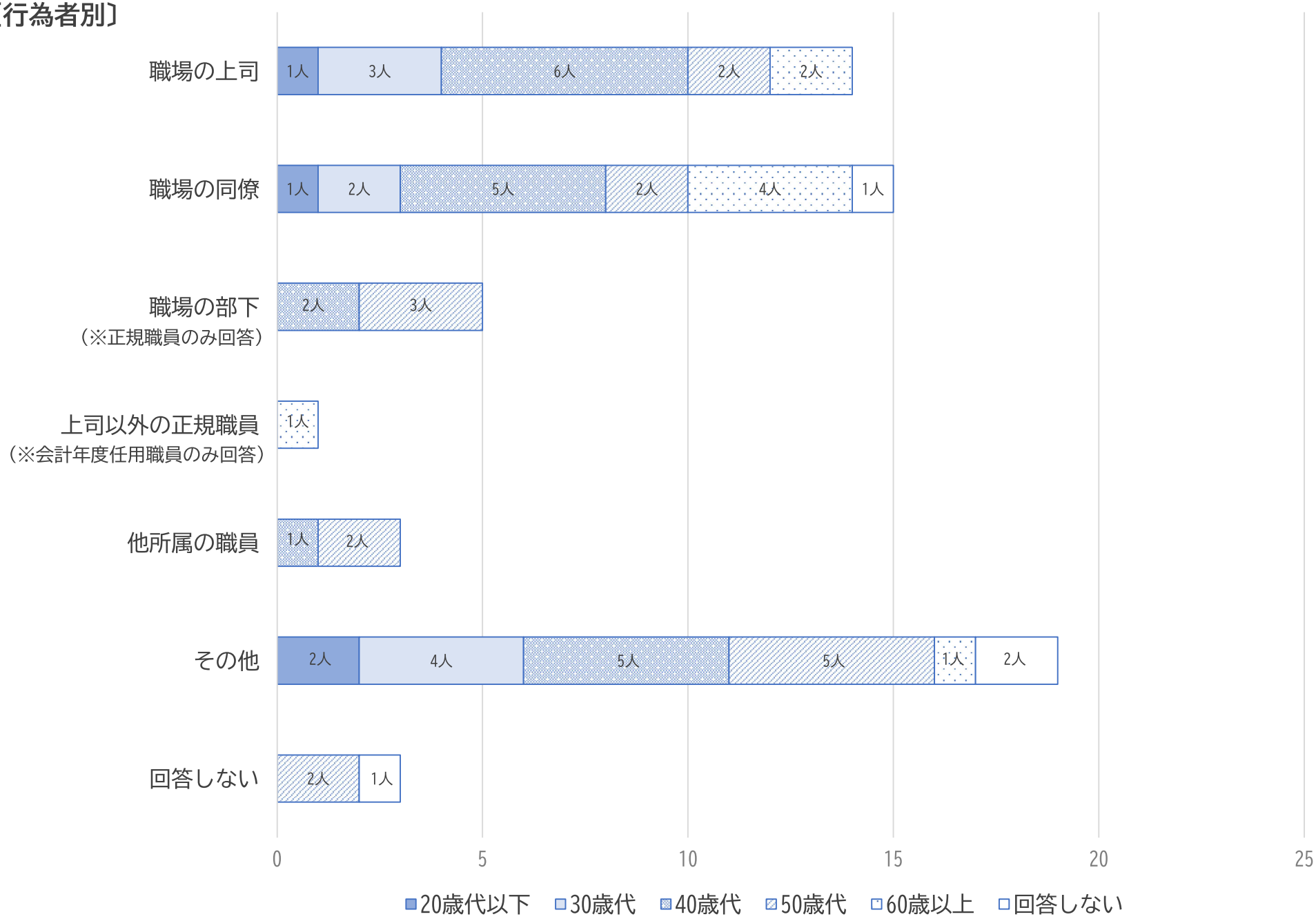
〔正規職員：35人〕



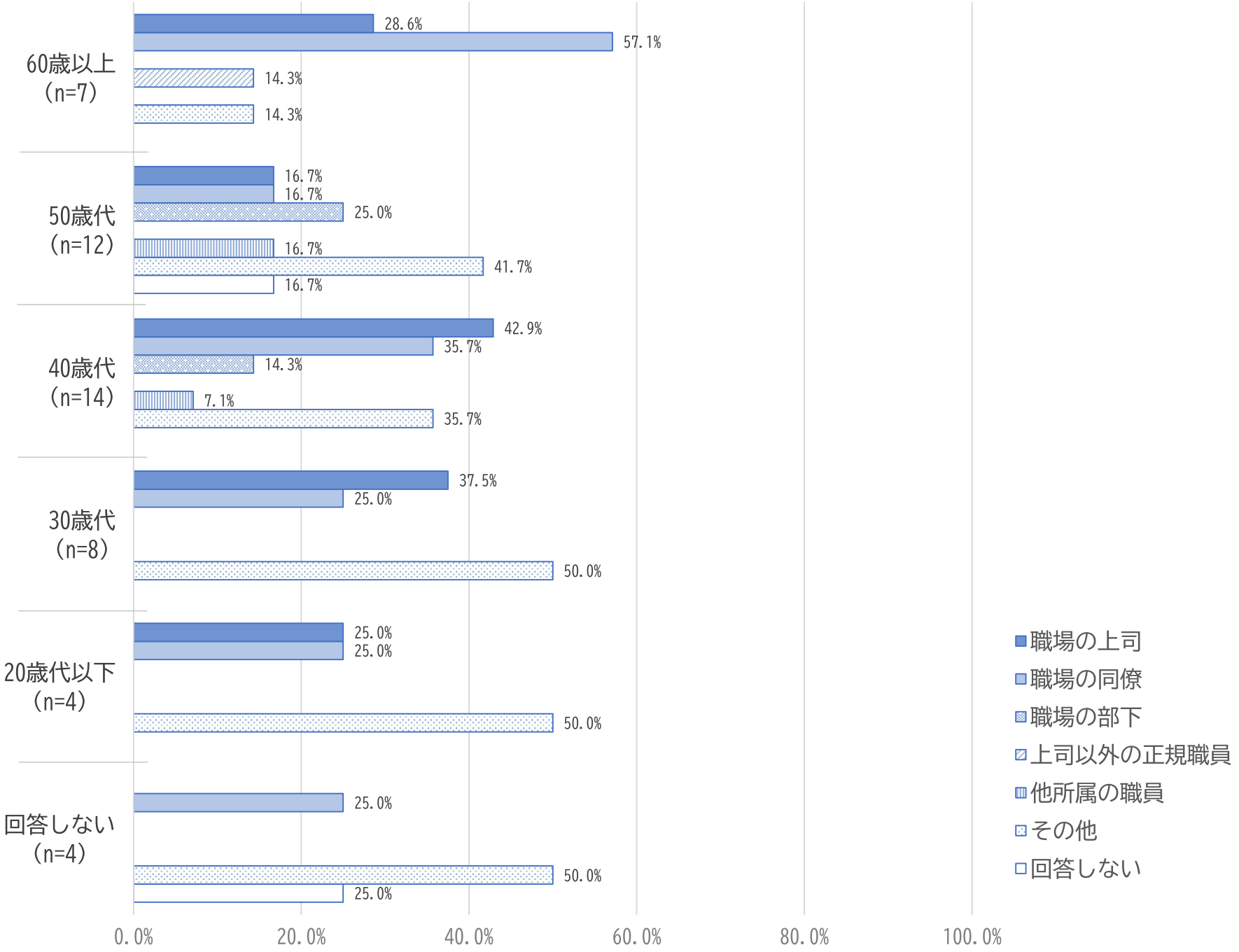
〔会計年度任用職員：14人〕



〔行為者別〕

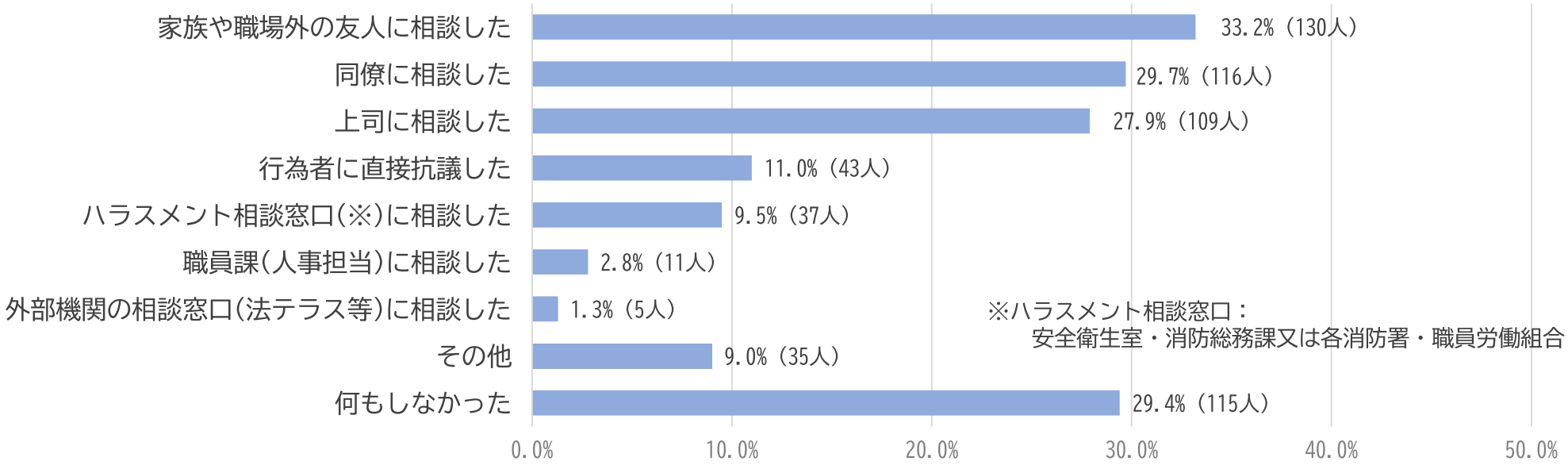

職場の上司
1人
3人
6人
2人
2人
職場の同僚
1人
2人
5人
2人
4人
1人
職場の部下
（※正規職員のみ回答）
2人
3人
上司以外の正規職員
（※会計年度任用職員のみ回答）
1人
他所属の職員
1人
2人
その他
2人
4人
5人
5人
1人
2人
回答しない
2人
1人
0
5
10
15
20
25
20歳代以下
30歳代
40歳代
50歳代
60歳以上
回答しない

〔年代別〕

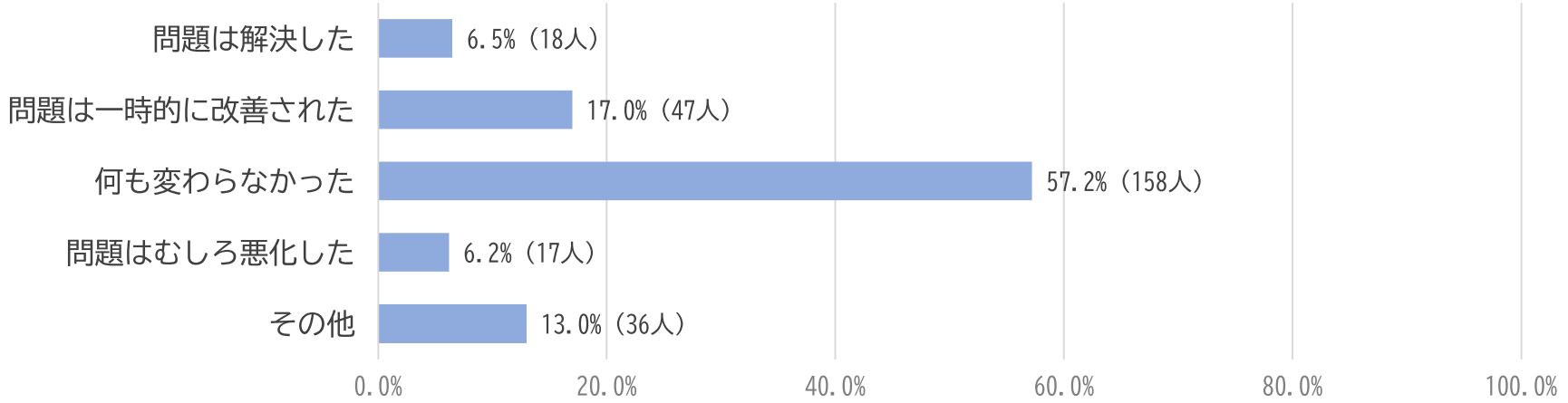

60歳以上
（n=7）
28.6%
57.1%
14.3%
14.3%
50歳代
（n=12）
16.7%
16.7%
25.0%
16.7%
41.7%
16.7%
40歳代
（n=14）
42.9%
35.7%
14.3%
7.1%
35.7%
30歳代
（n=8）
37.5%
25.0%
50.0%
20歳代以下
（n=4）
25.0%
25.0%
50.0%
回答しない
（n=4）
25.0%
50.0%
25.0%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
職場の上司
職場の同僚
職場の部下
上司以外の正規職員
他所属の職員
その他
回答しない

ハラスメントを受けたと回答した 391名 について

【問１４】ハラスメントを受けて、どのような行動をとりましたか（複数選択可）

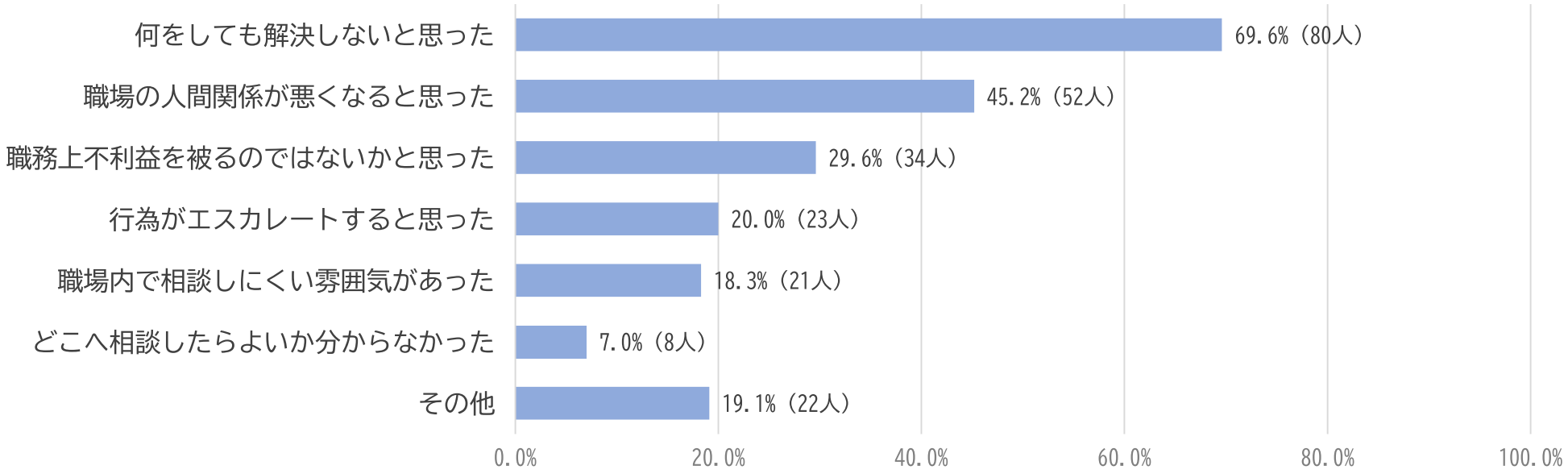


【問１５】行動したことで何か変化はありましたか



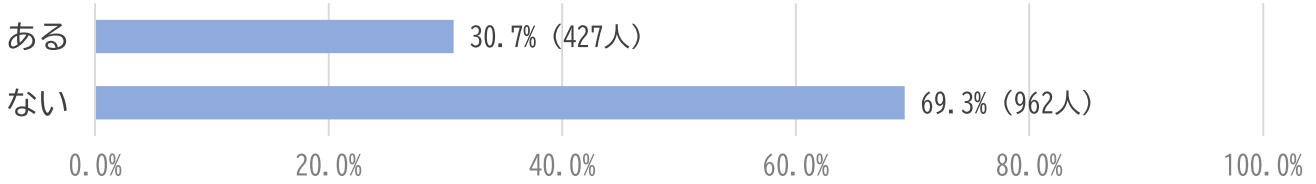
【問１４】で「何もしなかった」と回答した 115名 について

【問１６】何もしなかった理由を選択してください（複数選択可）



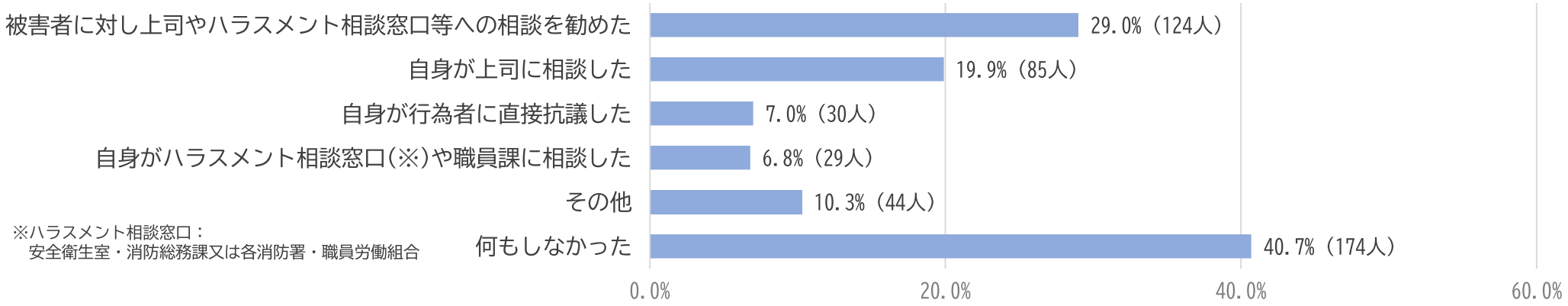
３　ハラスメントを見聞きした経験

【問１７】過去３年間に職場においてハラスメントを見聞きしたり、相談を受けたことがありますか



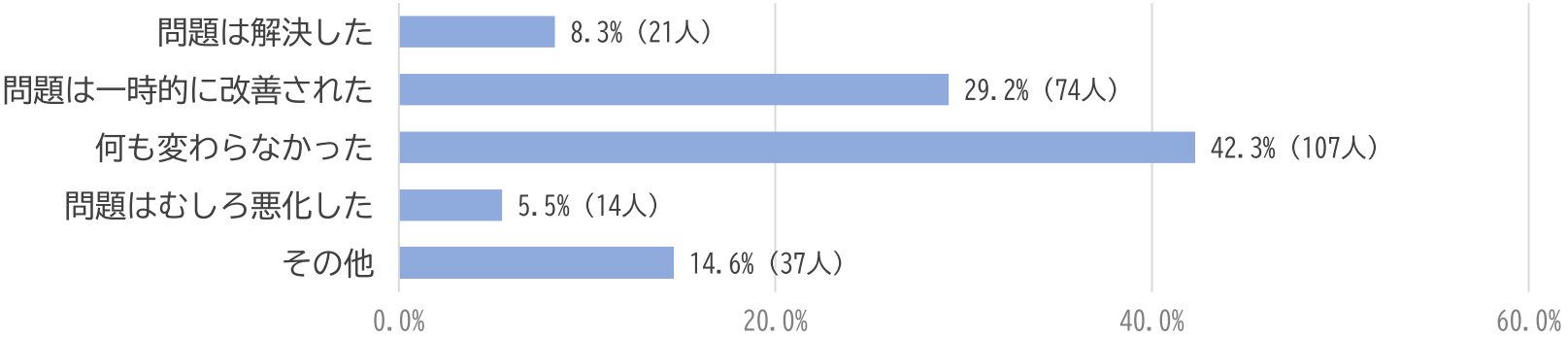
【問１７】で「ある」と回答した427名 について

【問１８】見聞きしたり、相談されて、どのような行動をとりましたか（複数選択可）



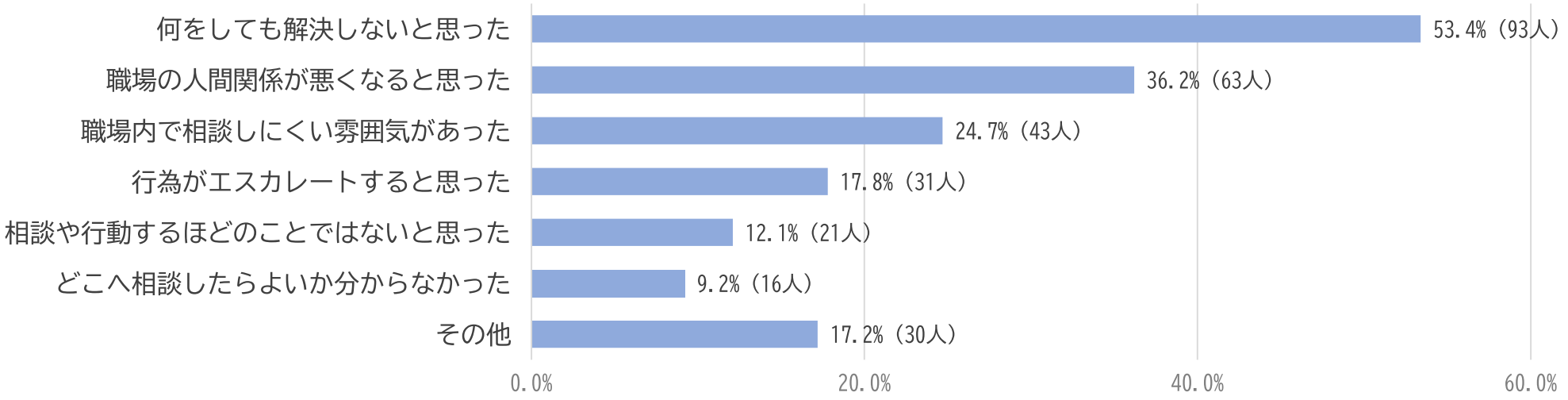
※ハラスメント相談窓口：
安全衛生室・消防総務課又は各消防署・職員労働組合

【問１９】行動したことで何か変化はありましたか



【問１８】で「何もしなかった」と回答した 174名 について

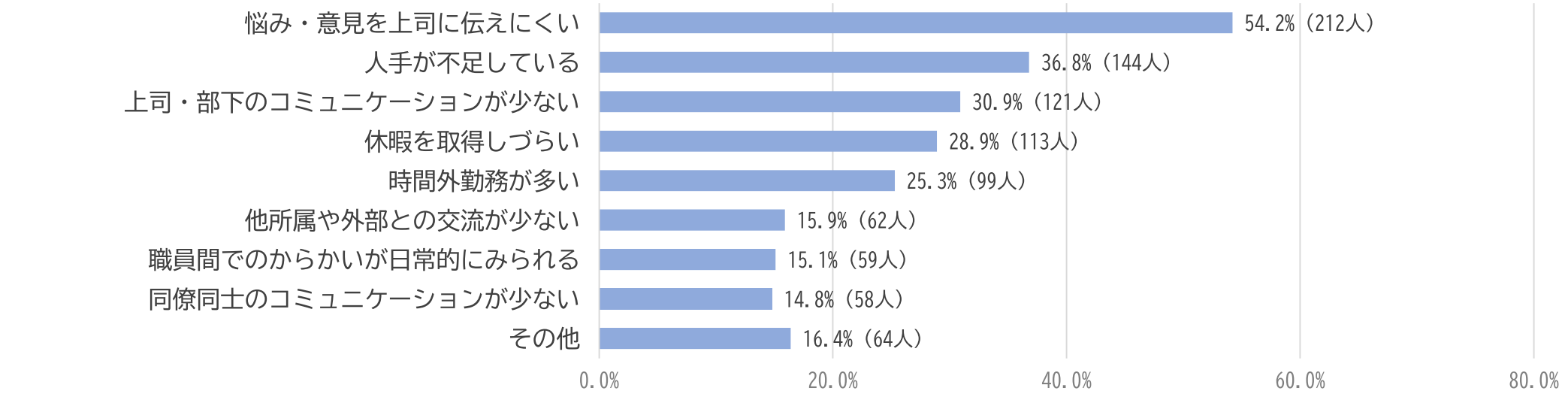
【問２０】何もしなかった理由を選択してください（複数選択可）



４　職場環境及び本市のハラスメントに関する取組の認識

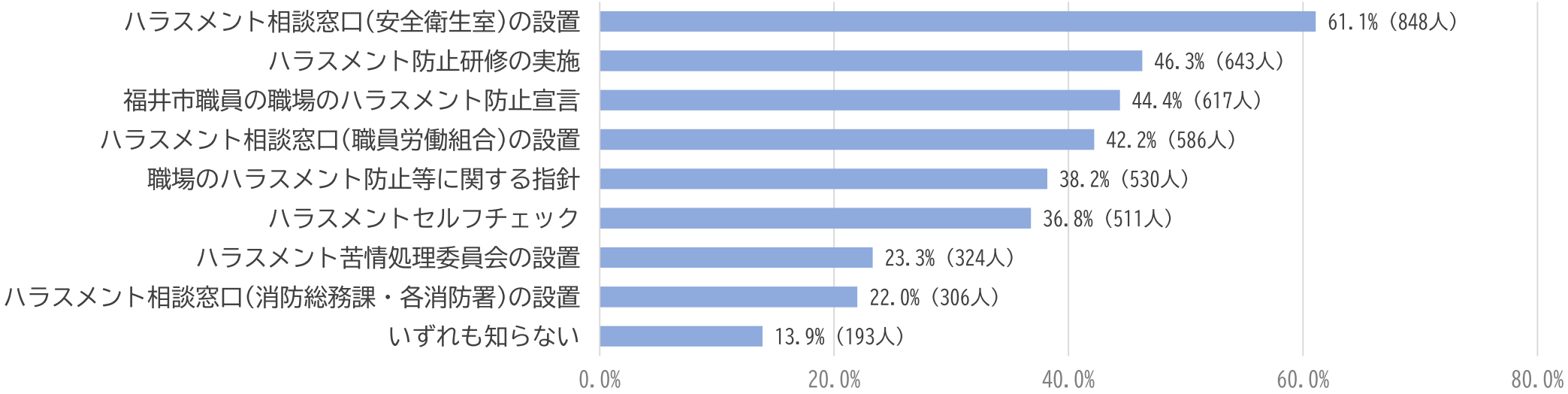
ハラスメントを受けたと回答した 391名 について

【問２１】ハラスメントを受けた時に所属していた職場の環境について教えてください（複数選択可）

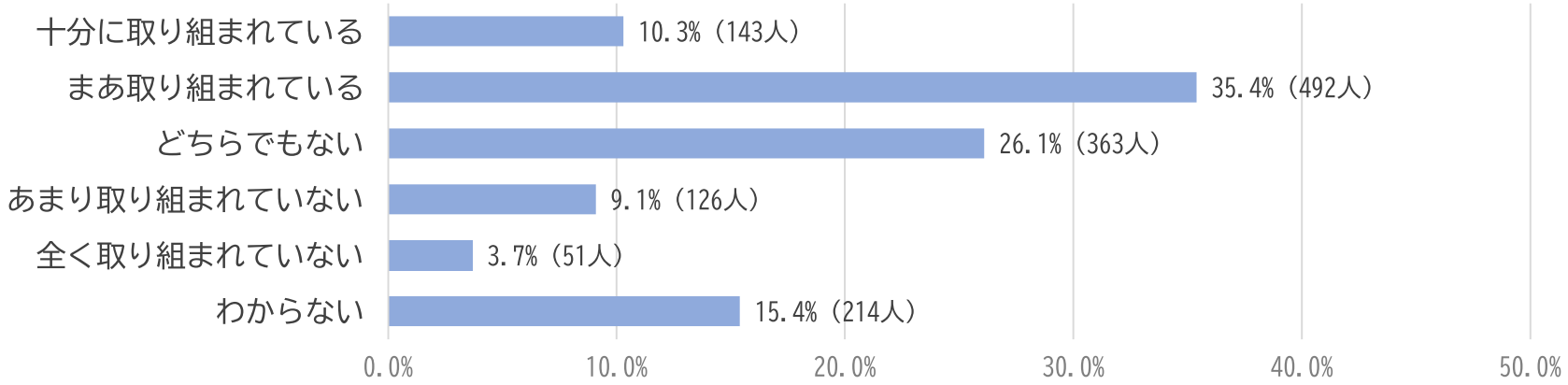


回答者全体 1,389名 について

【問２２】本市のハラスメント対策の取組について知っているものを選択してください（複数選択可）



【問２３】本市のハラスメント防止対策の取組についてどう思われますか

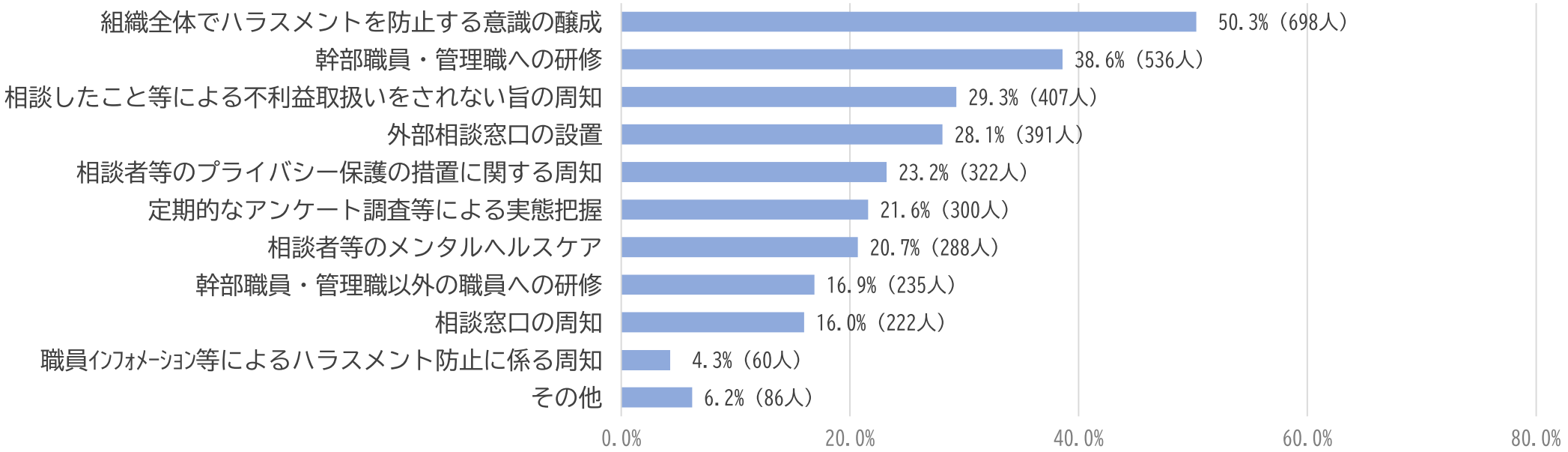


【問２４】前問で「あまり取り組まれていない」「全く取り組まれていない」を選択した方は、その理由をご記入ください

主な内容
（抜粋）

- 加害者が昇任している、不利益処分がない
- 組織が加害者を守り、被害者を守れていない
- 情報漏洩、匿名性に対する不安
- 幹部・管理職のハラスメントに対する理解不足がある
- 研修や啓発が不十分
- ハラスメントを容認する組織風土がある
- 相談しても改善されない
- 相談窓口（安全衛生室）に対する不信感がある
- 外部相談窓口や第三者機関の整備が必要
- 加害者本人に自覚がないから何も変わらない
- 取組が形骸化しており実効性がない
- 人事制度、昇任制度を見直すべき

【問２５】ハラスメント防止対策について、何が必要だと思いますか
必要と思われる対策を上位３つまで選択してください（複数選択可）



【問２６】前問で「その他」を選択した方は、具体的な内容をご記入ください。

主な内容
（抜粋）

- 加害者への厳正な処分、降格や減給、昇任制限
- 加害者は自覚がないため、全体研修でなく個別指導が必要
- 相談や通報に対する迅速な事実確認等調査の実施
- 組織内部だけでは限界がある。第三者機関、外部専門家による相談、調査、公平な認定体制が必要
- 相談窓口の機能強化、実効性の向上（担当者の専門性向上、相談から指導までの徹底）
- 匿名性、秘密保持の徹底（絶対に漏れない保証）
- 管理職のハラスメント防止の認識不足、育児理解不足に対する研修、理解促進
- 会計年度任用職員も含めた全職員への周知、指導とハラスメントの違いについての理解促進
- トップによるハラスメントを黙認しない健全な職場風土への改革を進める姿勢を示すべき（議員からの影響を排除すべき）
- ハラスメント専門部門（コンプライアンス部門）の設置
- ハラスメント防止条例の制定（特別職、議員も対象とする）
- 議員によるパワハラ、圧力に対する対策
- 人員不足解消、業務平準化などの職場環境改善
- 職場内で相談・通報しやすい風土づくり